

ご協力ありがとうございました

平成25年10月1日～平成26年3月31日
(敬称略・順不同)



寄付金
ラウンジ・ミンク
島田 勢子

募金箱
表西 みどり
寺野 千壽子

平成26年度 豊中親和会後援会役員

- | | | | |
|-----|---|----|-----------------------------------|
| 顧問 | 渡邊 稔
名迫 弘 | 会計 | 中井 孝子
雑賀 正子 |
| 会長 | 前川 満枝 | 幹事 | 寺野 千壽子
遠山 琴枝
石外 好子
田中 栄子 |
| 副会長 | 尾上 玲子
表西 みどり
石橋 志津子
(原田校区福祉委員) | 参与 | 石橋 志津子(兼) |
| 書記 | 岡本 寿嘉子
長島 恭子 | 監査 | 前田 英子
村山 三代
(原田校区福祉委員) |



物品販売のご案内

商品名	販売単価	商品名	販売単価
静岡産煎茶(200g)	860円	すりごま(90g)	310円
静岡産煎茶(100g)	430円	三色もろこし(150g)	310円
万能茶(400g)	510円	おいしい飴各種	170円
発芽黒豆茶ティーパック(20袋)	610円		

いつも物品販売にご協力いただき、誠にありがとうございます。平成25年度の販売利益(物品・バザー品・手作り品等)が、559,205円ありました。これも皆様のご協力の賜物と感謝しております。また、4月から消費税分、10円～20円を上げさせていただきました。これからも皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

更新・入会のお願い
後援会賛助会員募集

賛助会員：個人年間 一口 3,000円
団体年間 一口 10,000円
寄付でのご協力もお願いします
申し込み先：豊中親和会後援会
多機能型事業所みらい内
(TEL 06-6858-6697)
郵便振替：00970-2-176038

豊中親和会後援会だより第24号
編集後記

後援会発足以来、12年の長きに亘り私たちが引っ張っていただいた名迫様が、この度会長を退任されました。みらい、第2みらいの建設に伴う医療機構への借入金の返済という大事業の責任は大きなものでした。その道筋も大方終了に近づき、更なる会員の願いに向かって進んでいく時になりました。これからは、前川新会長を中心に、また役員も一人加わり、皆で力をあわせてまいりたいと思います。これまで同様、皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。 豊中親和会後援会役員一同



豊中親和会 後援会だより

発行者 豊中親和会後援会
住所 〒561-0894
豊中市勝部2-19-3
多機能型事業所みらい内
電話 06-6858-6697
FAX 06-6858-6698
頒価50円

第12回豊中親和会後援会通常総会

平成26年5月9日豊中市立福祉会館において第12回通常総会が開催されました。全ての議案が提案どおり承認され、後援会発足時より会長を務められました名迫弘さんが退任し、新会長に前副会長の前川満枝さんが指名されましたことをご報告いたします。(総会当日総正会員数99名、出席者40名、委任状提出者30名)尚、資料は3ページをご参照ください。

会長挨拶

豊中親和会後援会 会長 名迫 弘

本年は遅れ馳せの後援会総会でございますが、皆様、ご多忙にも拘らずご出席いただき有難うございます。また今年も、ご来賓の皆様をお迎えできましたことは誠に光栄に存じます。

皆様には、この1年間物品販売、その他の活動で、ご協力をいただきましたことを心から感謝申し上げます。お蔭様で1年間の予定いたしました事業を滞りなく行うことができ、また、私たちの責務を果たすことができましたことを喜んでいる次第でございます。

さて、障害者総合支援法が施行され、今年は2年目になります。今年度から「障害支援区分」、「重度訪問介護の対象拡大」、「ケアホームとグループホームの一元化」、「地域移行支援の拡大」の4項目が、新たな考えで実施されました。ケアホームの、これからはグループホームと言うべきですが、その現状と将来について、特に関心を持っている私たちにとっては注目するところでもあります。法人はそれに基づかねばなりません、よい運営をしていただくことを期待してやみません。

また、過日法人が利用者満足度調査を実施されました。その集約結果を法人がこれから策定される中・長期計画に反映されるそうですが、私たちにいただきました集約結果の内容を見ますと、アンケートの希望事項の中に皆様が常日頃望んでこられたことが網羅されており、後援会が積極的に実現を願っていたと考える事業が多数含まれておりました。これらの事業が、法人の中・長期計画に是非盛り込まれることを、切に希望する次第であります。

さて、今年は役員の変更年でもあります。後刻新役員のご承認をいただくこととなりますが、よろしく願いいたします。不肖私は、高齢と個人的事情のために、このたび役員を辞し、会長職から退かせていただくことになりました。平成14年4月の発足以来、12年の長きにわたってご協力をいただき、ご支援賜りましたことに心から感謝申し上げます。

過去を振り返り見るとき、法人設立時、法人の医療機構からの借入金返済を引き受ける団体として設立された後援会は、法人に対する金銭的援助に止まらず、法人の外部活動の援助、地域との交流活動、法人の文化活動、利用者の家族会的活動まで、法人設立母体の立場から、援助、協力する会でありました。しかし、それらの役目は、法人の成長とともに、また家族会の確立でもって終わりました。そして、現在の後援会は、法人がみらい建設のため医療機構から借りた借入金返済と、発足時に、私たちが利用者の将来のために希望する事業を、法人が積極的に展開されるという約束によって、その実現のために必要な資金集めをしていることが、主な業務となっております。しかも後の会計報告でもお分かりになりますが、現在、みらい建設の医療機構からの借入金の残りをすべて法人に寄付できる状態となっておりますので、今後は、親亡き後子供たちが安心して生活ができるための事業を、積極的に法人にお願いをし、その実現を目指すことのみが後援会の主な業務と言えます。従いまして、今後、新会長のもと、法人が策定される中・長期計画に、私たちが意図する事業を盛り込まれることに努められますとともに、少しでも多く、そのための資金を集めていかれることを期待してやみません。

新会長からは、後刻、今後の後援会の運営についてのご挨拶があると思いますが、あらゆる面で固陋でロー

ルな私の今までのいき方から脱却され、法人と協調して、後援会の活動を活発化していただきたいと考える次第でございます。

なお私が去るにあたって、私個人の考えでありますので、簡単に言いますのでご理解いただけないかもしれませんが、正会員入会の問題、法人事業への幅広い協力などから考えて、後援会は、手をつなぐ親の会が作った後援会から、法人が作ったとも言える後援会への脱皮が望ましいのではないかとことを敢えて申し上げ、ご批判をいただく次第でございます。

総会会長挨拶におきまして、長々と私の退任のご挨拶を申し上げ誠に恐縮に存じます。今年度の後援会の一般的事業は、例年どおり展開していただきます。皆様のご協力をお願い申し上げます、総会のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

新会長挨拶

豊中親和会后援会 会長 前川 満枝

先ほどご紹介いただきました前川でございます。

法人設立と同時に結成、以来12年に亘り会の基盤をつくっていただきました名迫会長のご退任にあたり、ただいづらに年を重ねたのみで、全くの力不足の私がこの大役をお受けする羽目になってしまい、困惑しております。皆様方のお力添えを切にお願い申し上げます次第です。

前会長名迫様には本当にお疲れ様でした。心より感謝申し上げますとともに、これからは顧問の立場で色々とお助言くださいますようよろしくお願いいたします。

さて、前会長が永年に亘り確立してくださった路線を今後どのような形でつなげていき、若い世代にバトンタッチしていけばよいのか、会員皆様方のご意見をお聞きし、共に考えていかなければならないと思っています。役員の方々はもとより会員皆様方には更なるご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

先日、お忙しい理事長に役員会へご足労願ひ、私どもの思いを聞いていただきました。法人で検討委員会を設け、アンケートに基づき、将来の新事業に向けて検討してくださっているとお話を聞き、心強く思いました。我々も、今年度はまずグループホーム、ショートステイやデイサービスなど具体的な事例について、制度的な事などを教えていただく会を設けたいとお願いし承諾していただきました。

時代は変わりましても、障害者をかかえる家族の思いは不変です。“親亡き後も住み慣れた地域で安心して生活できる！”が絵空事にならないように、“色々負担もあるけれど、やはり豊中親和会に所属していて良かった”と思えるように、会員みなで力を合わせて法人豊中親和会をしっかりと応援して参りましょう。

甚だ簡単ですが、就任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

来賓ご挨拶

豊中市議会議員 豊中親和会后援会顧問 渡邊 稔

本日、豊中親和会后援会通常総会が開催されましたことに対して、心からお喜びを申し上げます。

平素より、障害をかかえられた方々の自立と社会参加の促進に、精力的に取り組んでこられた皆様のたゆまぬ活動と大きなご功績に、心から敬意を表し感謝申し上げる次第でございます。

さて、本市では障害をかかえられた方々が高齢化して重度化しても地域で安心して住み続けられるよう、小規模入所施設等や地域移行支援等の相談機能を一体化した施設が、みずほ園・おおぞら園跡地に民間により建設される予定と聞いております。

そうした大きな動きの中で、市議会といたしましても市理事者と連携を図りながら、障害者の完全参加と平等の理念のもと、障害者福祉施策が推進されるよう今後も務めてまいりたいと考えておりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。（ご挨拶の一部を掲載させていただきました。）

社会福祉法人豊中親和会謝辞

社会福祉法人豊中親和会理事長 星屋 好武

私たちは、何も無いところから法人を立ち上げ、施設を整備し、皆様のお子さんを受け入れてきました。後援会の支援がなかったら今の法人はなかったと思います。

そして今、法人の一番大きな使命は、皆様方のお子さんが地域の中で安心安全に生活ができるようにすることだと思っております。このための事業展開が計れるよう、皆様方が要望されている内容もふまえて、職員一丸となつて中・長期計画を作っていきます。これからも後援会の皆様のご支援をお願いします。

（ご挨拶の一部を掲載させていただきました。）

第2みらい

2階フロア一行事



4月28日に2階の利用者全員で「万博記念公園」に行ってきました☆
あいにくの空模様でしたが小雨程度だったので、それぞれ万博公園内を散策して楽しめたようです。

1グループは男女分かれて、車で出発！1・2・3グループ計4台連なって万博公園へ GOGO!! 車内はみんなわくわくした表情で楽しみな様子。中央駐車場に止めると大阪モルレルを眺める人や弁当を運んでくれる人、ここはどこ?といった感じの人など様々でした(^_^)

まずは入場してから昼食! Kさんが車椅子を押してお弁当を運んでくれていて、砂の広場で昼食を摂りました。食事は2卓しかなかったので自然と男女ごとに。途中、園内を走る列車が汽笛を鳴らしたのでそれに反応した T・Rさんが大きな声で「ポウ!!」と呼応するとみんな爆笑でした(^o^)

昼食後は園内を散策し、船をモチーフにした遊具(滑り台・アスレチック)で遊んだり、中央休憩所でジュースを購入し、まったりしています。休憩所の前におもしろ自転車広場があったのですが、時間が少なく乗れませんでした…T・Yさん、残念^_^;

今回は万博内を歩いて花を見たり遊具で遊んだり、太陽の塔を皆で見上げたり…。しっかりまとまって動けた印象でした。



3階フロア一行事

4月1日から新年度がスタート。気持ちも新たに新しい体制で初めて迎える行事。4月23日(水曜日)、3階メンバーで鶴見緑地公園に行ってきました。

お天気も良く、晴れのわりには暑すぎず、とても過ごしやすい良いお天気でした。緑地公園にはチューリップなど、可愛いお花がとてもきれいに咲いていましたよ。到着後はみなさんが楽しみにしていたお弁当。広場にレジャーシートを広げ、「いただきまーす!!」食事が終わると散策。緑の中を気持ちよく、広い公園内を散策しました。お小遣いではジュースやアイスなど思い思いに買い物も楽しみました。たくさん楽しんだ帰りの車中はウトウトされる姿もちらほら。

これからもみなさんの笑顔を引き出せるよう、楽しい事をたくさんしていきたいです!!

